

くすの葉だより

Vol. 193
R04. 10. 26 総務課

11月行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	火	
2	水	
3	㊦	文化の日 3年大学別模試（希望者）
4	金	仰（1年：類型選択説明会 2・3年：マイブレイン読書） 公開授業 人権・同和教育HR活動
5	㊧	↑ 3年生大学別模試（希望者） 1・2年ベネッセ総合学力テスト（土曜のみ）
6	㊨	↓
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	全校朝礼（HR人権委員会） 考查時間割発表 ☺
11	金	仰（1年：体験学習 2年：志望理由書書き方講座）
12	㊧	↑ 3年生大学別模試（希望者）
13	㊨	↓
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	考查範囲発表 ☺
18	金	金①～⑥ ⑥主権者教育HR
19	㊧	↑ 県高文祭 家庭学習
20	㊨	↓ 時間調査
21	月	
22	火	
23	㊰	勤労感謝の日
24	木	↑ 期末考查 ☺
25	金	
26	㊧	
27	㊨	
28	月	
29	火	
30	水	↓

※行事予定は現時点での予定ですが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更もあります。

☺の印は、スクールアドバイザー相談日です（12:00～18:00）

類型科目選択について

教務課

1年生の皆さんは、今年度1年間全員が同じ教育課程で学んでいますが、2年次からは、いよいよ人文社会類型(文系)と理数医療類型(理系)に分かれ、自分の進路希望の実現に向けて舵を切っていくことになります。このとき大切なことは、目の前の2年次のことだけを考えるのではなく、その先の3年次、さらには大学受験のことも視野に入れなくてははいけません。例えば文系難関国公立大学を目指す人は、受験で地歴が2科目必要な場合があります。このとき、3年次で「世界史探究」を選ぶことになるので、2年次に同じ「世界史探究」ではなく、「地理探究」または「日本史探究」を選択していないといけません。このように、進路実現のためには、自分流のキャリアデザインをしていく必要があります。類型選択説明会(11/4実施予定)での話をよく聞き、担任の先生ともよく相談するようにしてください。2年次では、①「世界史探究」or「地理探究」or「日本史探究」の選択、文系ではさらに①「国語探究*」or「芸術Ⅱ*」の選択があります。

2年生の皆さんは、すでに類型科目選択を済ませ、第1段階を終えています。3年次文系では、①地歴2科目 or 地歴1科目+公民、②「数学研究A*」or「英語研究*」or「芸術研究*」から選択をすることになります。例えば難関国公立大学を狙うのであれば、①地歴2科目と②「数学研究A*」、芸術系大学を目指すのであれば、①地歴1科目+公民と②「芸術研究*」、という組み合わせになります。3年次理系では「数Ⅲ」or「応用数学*」のどちらかを選ぶことになります。

1年生と2年生とで、ちょうど新旧の教育課程が変わるタイミングですので、科目の名前や単位数(授業時数)が変更になり、ややこしくなっています。選択の幅を持たせるために、学校設定科目(*印)というものがあります。これが選択を複雑にしていると思われるかもしれませんが、西高生の多様な進路希望を叶えるために設けているオリジナルの科目です。新しい教育課程になっても、変わらず皆さんの進路希望が実現できるよう工夫していますので、それぞれの科目設定の意味やねらいを理解して、自らの意思で主体的に選択するようにしてください。少子化が進み、もはや大学は「全入の時代」とも言われていますが、入試の傾向としては、一様にその競争倍率が下がっているわけではありません。人気のある大学とそうでない大学との二極化が顕著に表れてきており、人気のある学校は依然として激しい競争になっています。高い志を持って西高に入学してきた皆さんが、この類型科目選択を機に、さらに希望を膨らませ、最後まであきらめないで進路希望を実現できることを願っています。

